

(様式 1-3)

福島県 (古殿町) 帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 29 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	自家消費農産物等簡易放射能検査事業	事業番号	(3)-23-1
交付団体	古殿町	事業実施主体 (直接/間接)	古殿町 (直接)		
総交付対象事業費	(2,508 (千円)) 4,975 (千円)	全体事業費	(2,508 (千円)) 4,975 (千円)		

帰還環境整備に関する目標

本町における福島第 1 原子力発電所事故に伴う放射線被害は比較的軽微ではあるものの、住民の不安払拭には至っておらず、継続的に自家消費農産物等の食品の簡易放射能検査を行い、食品の安心・安全を確保し、内部被ばく等の放射能に対する不安の払しょくを図る。

事業概要

町役場に設置する放射能検査室において臨時職員 1 名を雇用し、検体の受付・検査・結果の通知・検査結果の集計・広報を行う。

当面の事業概要

<平成 29 年度> 自家消費農産物等簡易放射能検査事業 総額 2,467 千円

項目	金額 (千円)	内容
校正費	627	破壊式放射能検査器 1 台 非破壊式放射能検査器 1 台
消耗品費	100	検査用消耗品等
人件費	1,740	臨時職員 1 名 給与・社会保険料等
計	2,467	

地域の帰還環境整備との関係

本事業にて、町内における放射能不安の軽減・払しょくを図ることで地域の復興・再生を行うとともに、避難住民の早期帰還を促進させる。

関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--

平成 29 年度 帰還環境整備事業計画